

第1回ファインバブル学会連合シンポジウム 会告原稿

ファインバブル（マイクバブルやウルトラファインバブル）に関する諸研究組織を横断した学術活動を行う拠点として、ファインバブル学会連合が本年4月に設立されました。初期会員団体として、日本混相流学会のマイクロバブル・ナノバブル技術分科会、化学工学会の粒子・流体プロセス部会気泡・液滴・微粒子分散工学分科会および反応工学部会反応場の工学分科会マイクロナノバブル研究会、日本ソノケミストリー学会、ファインバブル産業会が参加しました。

キックオフとなる今回のシンポジウムでは、参加する5つのファインバブル関連研究組織の代表が、各学術分野におけるファインバブル研究のトレンドなどを紹介し、ファインバブルの将来にむけたパネルディスカッションを行います。

第1回ファインバブル学会連合シンポジウム

主催：ファインバブル学会連合

協賛：日本混相流学会マイクロバブル・ナノバブル技術分科会、
化学工学会 粒子・流体プロセス部会気泡・液滴・微粒子分散工学分科会
同 反応工学部会反応場の工学分科会マイクロナノバブル研究会
日本ソノケミストリー学会
ファインバブル産業会

日時

2015年11月27日(金) 10:00-17:05

会場

大阪大学 银杏会館 3階 阪急電鉄・三和銀行ホール

<http://www.office.med.osaka-u.ac.jp/icho/hall-jp.html>

大阪モノレール彩都線 阪大病院前駅下車 徒歩5～15分

プログラム(案)

開始時刻	終了時刻	質疑終了	講師	所属学会	講演題目(案)
10:00	10:15		開会の挨拶		
10:15	10:50	11:00	寺坂宏一	化学工学会 気液固分科会	ファインバブルを利用した化学工学的なアプローチ
11:00	11:35	11:45	氷室昭三	日本混相流学会 マイクロ・ナノバブルの科学と技術的展開	ファインバブルによる生態系への影響
11:45	12:20	12:30	尾上薫	化学工学会 反応場の工学分科会	ファインバブルが関与する反応場の魅力と工学的な活用法
12:30	14:00		昼休み		
14:00	14:35	14:45	安田啓司	日本ソノケミストリー学会	ファインバブルの流動特性と資源・環境分野への活用
14:45	15:20	15:30	安井久一	日本ソノケミストリー学会	疎水性物質の付着によるウルトラファインバブルの安定化
15:30	16:05	16:15	矢部彰	ファインバブル産業会	ファインバブルの国際標準化を支える研究成果(学術の役割と期待)
16:15	16:25		休憩		
16:25	16:55		パネルディスカッション		ファインバブル科学の将来展望
16:55	17:05		閉会の挨拶		

※前日の11月26日(木)は終日、同じ会場で(一社)ファインバブル産業会主催のファインバブル国際シンポジウムがありますので、両日の参加をお勧めいたします。

参加申し込み

参加資格はファインバブル学会連合の会員団体の会員とします。非会員の方はどれかの会員団体への入会をお願いします。参加申し込み方法および参加費についてはファインバブル学会連合のホームページ <http://www.fb-union.org/> でご案内します。